

台風の接近に伴う 園芸ハウスの被害防止対策の徹底について

令和2年9月
京都府農林水産部

台風の接近が予想される時期になりました。今一度、「園芸ハウス台風対策マニュアル」を参考に被害の未然防止・軽減対策を徹底しましょう。

1 ハウス内への風の吹き込みを防止しましょう

- ①パッカーやスプリングを使ってビニール固定を補強し、隙間をしっかりふさぐ。
- ②ハウスバンドをしっかり締め直す。
- ③筋交いや浮き上がり防止のアンカーなどの補強資材が確実に取り付けられているか点検・補強する。

チェックリスト項目で点検

詳細については、園芸ハウス台風対策マニュアル<普及版>を参照してください
(<http://www.pref.kyoto.jp/nosan/news/engeihousetaisaku.html>)

2 ハウスの強度を超える暴風に備えましょう

- ①所有するハウスが耐えられる風速の目安を確認する。
- ②ハウスの耐風強度を超える暴風が予想される場合は、骨材を守り、被害を軽減するため、風が強くなる前に、ビニールの引き落とし、巻き上げ（アーチパイプの露出）を行う。

暴風警報発令時においては、ビニール切除も農業共済の対象となる場合があるので、ビニール切除を行う場合は、事前に最寄りの農業共済組合に連絡してください。
(連絡がない場合は支払い対象とならない場合がありますのでご注意ください)

* 台風通過中は無理な作業を行わないでください。

台風被害に備えるチェックリスト

台風接近前(2~1日前)に行っておくこと

チェック欄

作付けしていない場合は、ビニールを外す	
ビニールの破れ等の確認と修繕	
ハウス周囲の風に飛ばされ易いものは片付ける	
出入り口の戸車点検、レールの外れや傷みの修繕(強風で出入り口が開かないように)	
妻面の補強(「かんぬき」などの設置)	
風上側のハウスは浮き上がり防止のアンカーなどで補強する	
ビニペット(緩み、外れ、腐食)の点検	
ハウスバンドの締め直し	
ハウス周囲の排水対策	
妻部から2m程度の範囲に防風ネット(寒冷紗など)による補強	
灯油タンク、ガスボンベ等の固定、燃料バルブを閉じる	

台風接近時(直前)に行うこと

チェック欄

台風の進路・勢力などについて最新の情報を確認する(台風の進路の東側=右で被害大きい)	
出入り口を確認し、中に風が吹き込まないようにしっかりと固定(かんぬきなど)する	
サイドビニールの巻き上げをしっかりと下まで下ろす	
換気扇がある場合にはハウスを密閉し、換気扇を回してハウス内を負圧にする	
ハウスが倒壊する恐れのあるときは、ビニールを切断することを検討(風下側から切る)	
ビニールを切断する場合は、共済組合へあらかじめ連絡する	
やむなく作業を行う場合には、必ずヘルメット等を着用し安全を図る	
台風通過中は人的被害を避けるため無理な作業を行わない	